

Nakabayashi

手動鉛筆削り PACATTO (パカット) 取扱説明書

品番：DPS-H311

このたびは弊社製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
●この説明書は製品のご使用にあたり、注意していただきたい事項について説明したものです。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
●この説明書は大切に保管し、必要な時にお読みください。
●当製品は出荷前に切削テストを実施しています。本体内部や刃の周りに削りくずが付着している場合があります。ご了承ください。



1.安全上の注意

■使用環境・使用条件に関するご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水の掛かる所等では使用しないでください。サビや故障、変色の原因となります。
- 直射日光や暖房器具の熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しい場所での使用は避けてください。サビや故障、変色、反り等の原因となります。
- 製品を使用される時は、水平な場所に置いて使用してください。また、じゅうたんや畳等、不安定な場所での使用は避けてください。
- お子様のご使用の際は、保護者の方が本取扱説明書の記載内容を十分にご説明、ご理解いただいた上でご使用くださいますよう、お願いいたします。

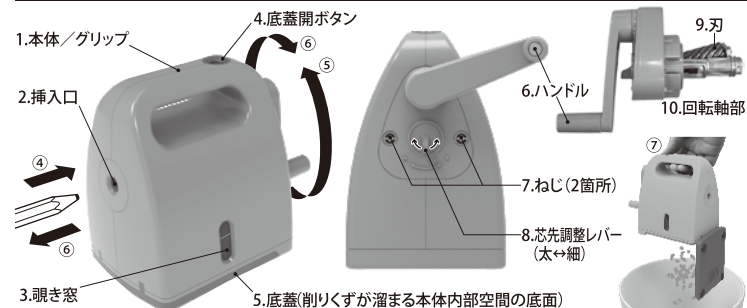
■使用方法に関するご注意

- 鉛筆・色鉛筆・クレヨンタイプの色鉛筆以外は挿し込まないでください。刃の破損や故障の原因となります。
- 柔らかい芯の鉛筆・色鉛筆を削る場合、芯が折れる可能性がありますので、芯先調整レバーを太寄りに合わせ、ハンドルをゆっくりと回して削ってください。
- ▲可動部のすき間に手や指を入れないでください。手や指を挟んでけがをすることがあります。
- 使用中に異常があればすぐに使用を中止してください。無理に力を加えて使用を続けると、破損や故障の原因となります。
- 巻き込み故障などの原因となりますので、削りくずを平らにならした状態で、覗き窓の赤いラインを超える前にこまめに削りくずを捨ててください。

■保守点検に関するご注意

- お手入れの際には、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を含ませた布で軽く拭いて汚れを落とし、その後洗剤が残らないよう水拭き及び乾拭きをしてください。ベンジン、シンナー、市販のシール剥がし、汚れ落としなどの溶剤やクレンザーは絶対に使用しないでください。変色・変形の原因になります。
- 製品の分解や改造、修理を行ったり、部品が外れたままで使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
- ▲刃に直接触れないでください。刃は鋭利で、直接触れるとけがをすることがあります。

2.使用方法

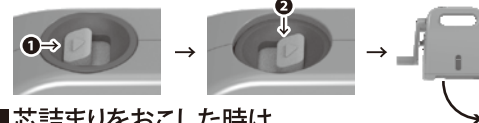


■基本操作 ※上図を参照しながらお読みください。

- 本品は、ハンドルを向かって時計回りに回すと鉛筆を引き込み、削り、反対に回すと戻る手動鉛筆削りです。
- ①②上図5.の底蓋が開いているか確認の上、安定した平らな机の上などに鉛筆削りを置いてください。
 - ③8.の芯先調整レバーをお好みの芯先太さに合わせてください。
 - ④1.のグリップを手で押さえながら挿入口の奥まで鉛筆を挿し込んでください。※鉛筆を約15mm程挿し込むとゴムローラーに当たる為抵抗を感じますが、そのまま奥まで挿し込んでください。
 - ⑤グリップを手で押さえながら、ハンドルを向かって時計回りに回して削ってください。
 - ⑥若干軽くなったら削り終わりの合図です。ハンドルを向かって反対に回すと鉛筆が戻ります。※ハンドルを早く回し過ぎると、鉛筆が勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
 - ⑦削りくずは必ずゴミ箱の上で、4.の底蓋開ボタンを押して捨ててください。削りくずをならして必ず赤いライン以下で捨てること。削りくずが入った状態で本品を逆さや横にしないでください。故障の原因となります。

底蓋開ボタンの操作方法 (削りくずの捨て方)

下図①のレバーを親指の腹で▶方向にスライドしながら②ボタン全体を押し込むと底蓋が開きます。



■芯詰まりをおこした時は

折れた芯が詰まった場合は底蓋を開き、底面から刃や回転軸部に詰まった芯を取り除いてください。ハンドルを回すと刃と回転軸部が回転します。※刃は鋭利です。直接触れず、巻き込みにご注意ください。

■短い鉛筆が詰まった時は

41mm未満の短い鉛筆を挿し込むと、本体内部に詰まりますので入れないでください。詰まってしまった場合は、7.のねじを④ドライバー(No.2)で反時計回りに回して外すと、6.ハンドル、9.刃、10.回転軸部が本体から取り出せますので、詰まった鉛筆を取り除いてください。回転軸部を戻す際は、先端が本体に突き当たりましたら、少しづつハンドルを回して入れてください。最後にねじを時計回りに回して固定してください。締め過ぎにご注意ください。



商品に関するお問い合わせはこちら▶
<https://www.nakabayashi.co.jp/support/>

ナカバヤシ株式会社



24.12